

# 《救急編》

### 1 救急概況

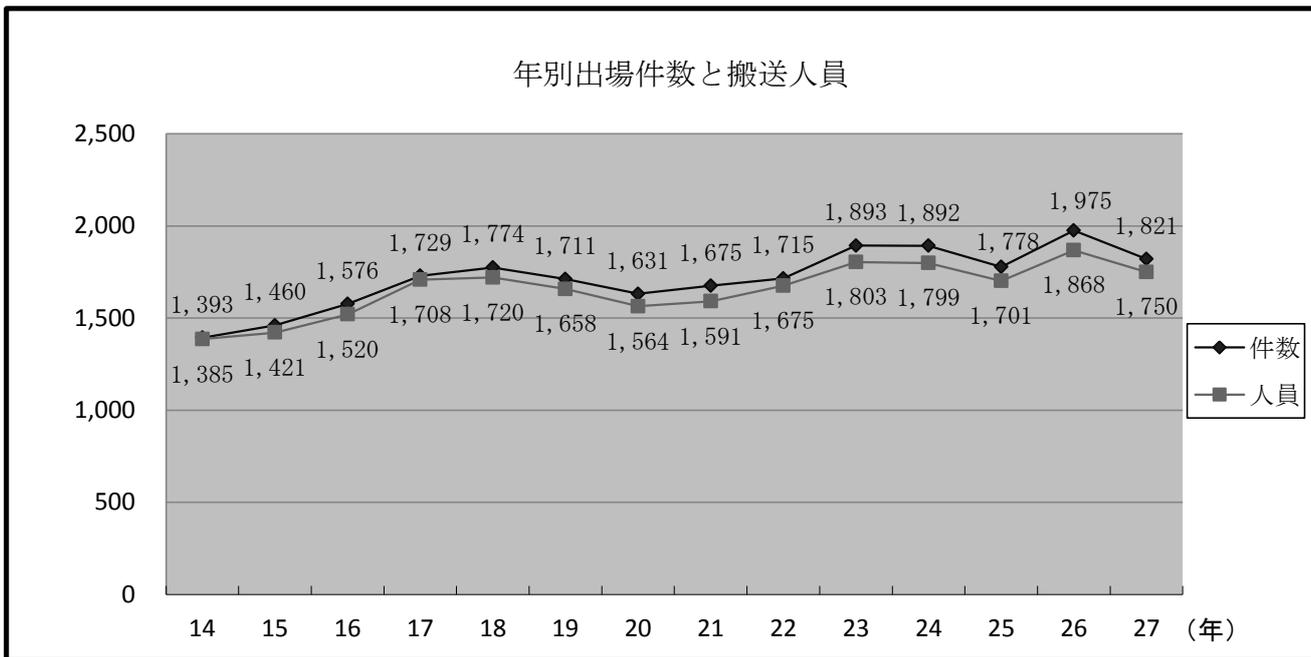
西予市消防本部が管轄する救急医療体制は、二次救急病院の市立(西予市民・野村)病院で隔日当番医制で対応している。しかし、総合的医療施設が無いために管外への転院搬送が多く、救急車が長時間にわたり管内不在となる場合がある。

救急車両については、高規格救急車を本署に2台、野村支署、明浜出張所、城川出張所にそれぞれ1台配備し、予備車として本署に2B型救急車を1台配備している。

救急隊は、救急救命士20人、救急Ⅱ課程修了者16人、救急課(救急標準課程)修了者27人、計63人の職員で兼任救急隊として運用している。救急救命士については、気管挿管認定救命士16人、薬剤投与認定救命士18人が登録されている。

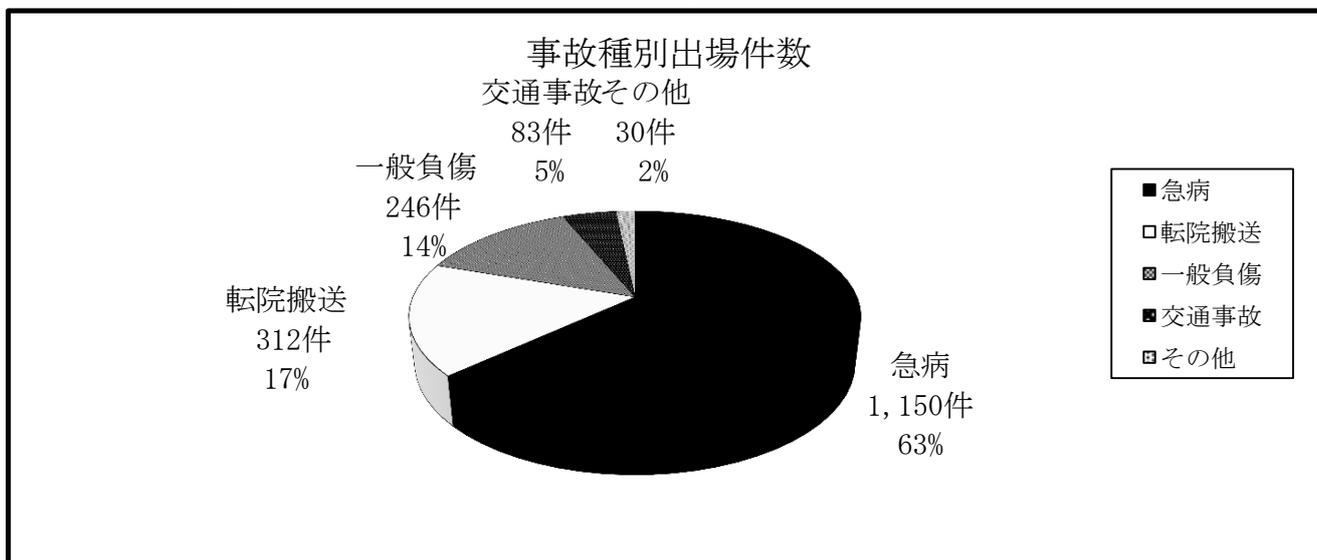
### 2 年別救急発生状況

平成27年の救急出場件数は1,821件(前年比154件減)、搬送人員は1,750人(前年比118人減)で、救急出場件数及び搬送人員は前年比で大幅に減少した。



### 3 事故種別救急発生状況

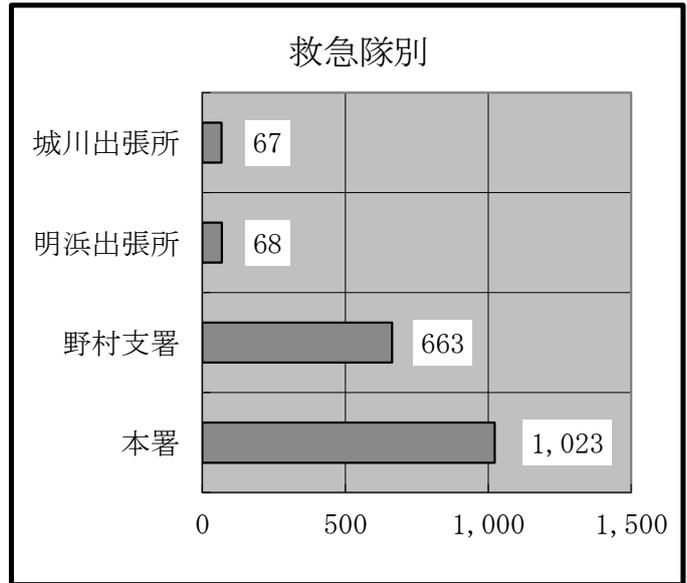
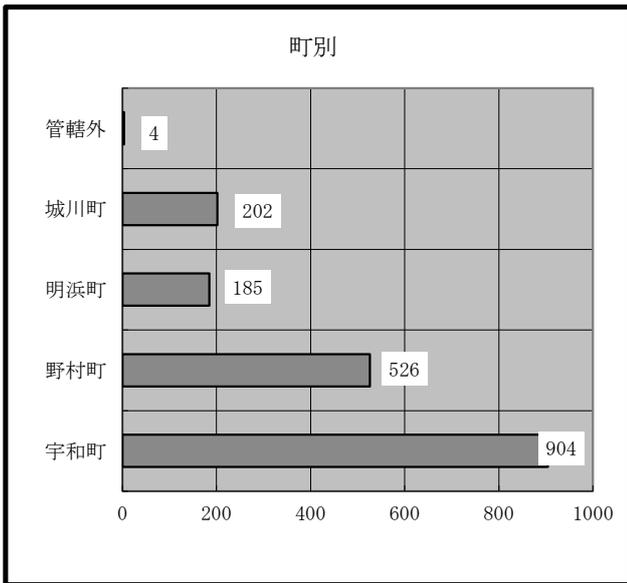
事故種別で最も多いのは、急病の1,150件(前年比35件減)で、次いで転院搬送の312件(前年比35件減)、一般負傷の246件(前年比31件減)、交通事故の83件(前年比24件減)となっており、急病による出場件数が6割を占めている。前年に比べて全種別減少している。



(注) 四捨五入により合計値が101%になっています。

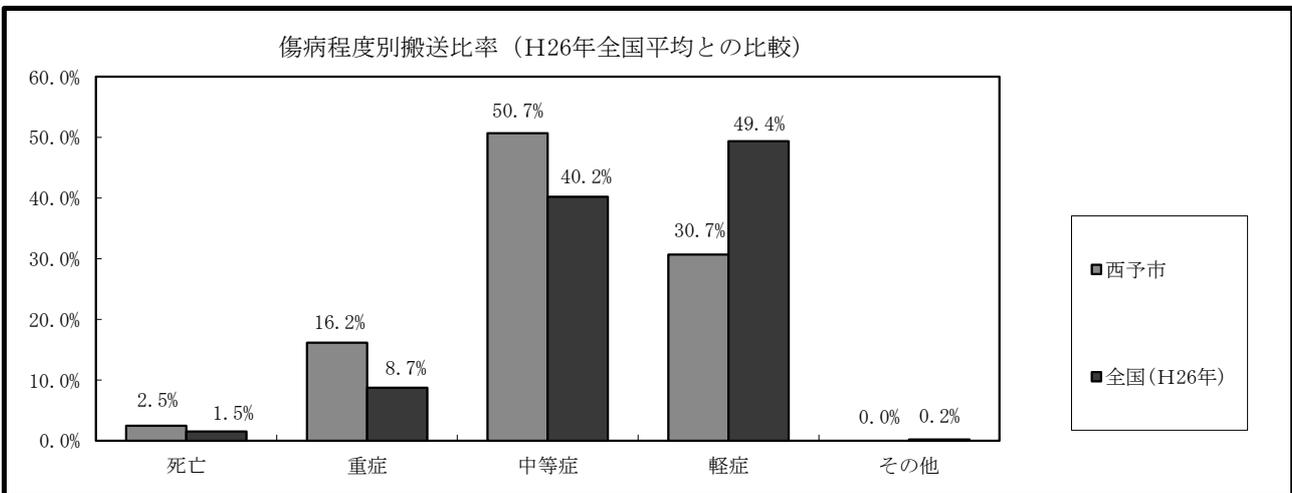
#### 4 町別救急隊別救急発生状況

町別では、宇和町で904件発生しており全体の49.6%を占めている。救急隊別では、本署が1,023件(56.2%)、野村支署が663件(36.4%)となっている。



#### 5 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別の搬送人員状況は、死亡43人(2.5%)、重症283人(16.2%)、中等症887人(50.7%)、軽症537人(30.7%)となっており、平成26年の全国平均と比較して軽症が少なく、中等症以上で多くなっている。



#### 事故種別傷病程度別救急搬送人員

種別	合計	死亡		重症		中等症		軽症	
	人数	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%
火災	1							1	100.0%
自然災害									
水難事故	1					1	100.0%		
交通事故	91	1	1.1%	15	16.5%	23	25.3%	52	57.1%
労働災害	12	1	8.3%	2	16.7%	5	41.7%	4	33.3%
運動競技	5					2	40.0%	3	60.0%
一般負傷	236	2	0.8%	27	11.4%	131	55.5%	76	32.2%
加害	2					1	50.0%	1	50.0%
自損行為	5	1	20.0%			1	20.0%	3	60.0%
急病	1,086	36	3.3%	129	11.9%	541	49.8%	380	35.0%
その他	311	2	0.6%	110	35.4%	182	58.5%	17	5.5%
計	1,750	43	2.5%	283	16.2%	887	50.7%	537	30.7%

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

## 6 急病患者の疾病分類と傷病程度別救急搬送人員

急病患者の疾病分類では、循環器系362人(前年比19人減)が最も多く、次いで呼吸器系172人(前年比7人増)となっており、精神系と感覚系及び診断名不明以外で中等症の割合が高くなっている。

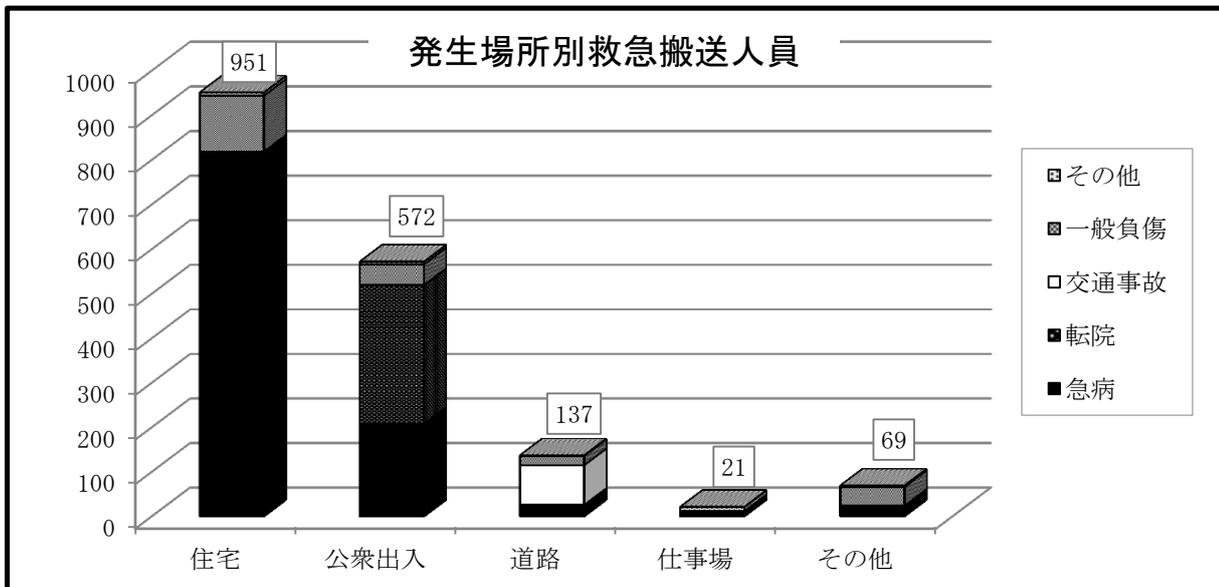
急病患者の疾病分類別傷病程度別搬送人員

		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	計	
循 環	脳疾患	2	58	118	68	246	22.7%
	心疾患	24	19	40	33	116	10.7%
消化系			20	72	40	132	12.2%
呼吸系		4	21	107	40	172	15.8%
精神系				7	33	40	3.7%
感覚系			2	35	37	74	6.8%
泌尿系			5	30	19	54	5.0%
新生物				4	1	5	0.5%
その他		2	4	117	90	213	19.6%
診断名不明		4		11	19	34	3.1%
計		36	129	541	380	1,086	(人)

## 7 発生場所別救急搬送人員

発生場所別救急搬送人員は、住宅が951人(54.3%)、公衆出入場所が572人(32.7%)、道路が137人(7.8%)、仕事場が21人(1.2%)、その他の場所が69人(3.9%)となっている。

住宅では急病が最も多く、公衆出入場所では転院搬送が多くなっている。



## 8 過去5年間の町別救急発生状況

出場件数1,821件の町別状況では、宇和町904件(49.6%)、野村町526件(28.9%)、明浜町185件(10.2%)、城川町202件(11.1%)、管外4件と、宇和町での出場が半数を占めている。

人口比の利用率では、野村町が16.6人に1人と最も高く、次いで城川町の17.8人に1人、明浜町の18.9人に1人、宇和町の19.1人に1人の順となっている。

町別出場件数(5年間)

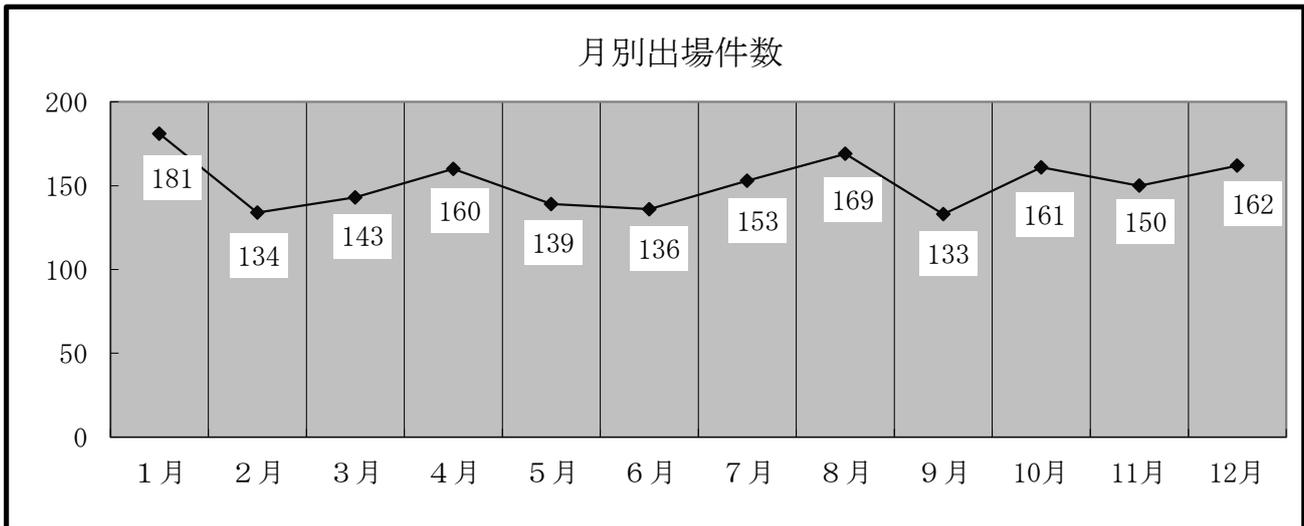
(人口：平成27年12月末現在)

暦年 町別	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		人口比 利用率	H27年 人口
	件数	比率%										
明 浜 町	242	12.8%	216	11.0%	170	12.8%	239	12.1%	185	10.2%	18.9 人/件	3,505
宇 和 町	962	50.8%	963	47.9%	897	50.8%	986	49.9%	904	49.6%	19.1 人/件	17,294
野 村 町	508	26.8%	514	28.7%	505	26.8%	523	26.5%	526	28.9%	16.6 人/件	8,740
城 川 町	176	9.3%	195	12.3%	201	9.3%	221	11.2%	202	11.1%	17.8 人/件	3,601
管 外	5	0.3%	4	0.1%	5	0.3%	6	0.3%	4	0.2%		
計	1,893		1,892		1,778		1,975		1,821		18.2 人/件	33,140

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

### 9 月別救急発生状況

月別では1月が最も多く181件、次いで8月の169件となっており、最も少ない月は9月の133件である。

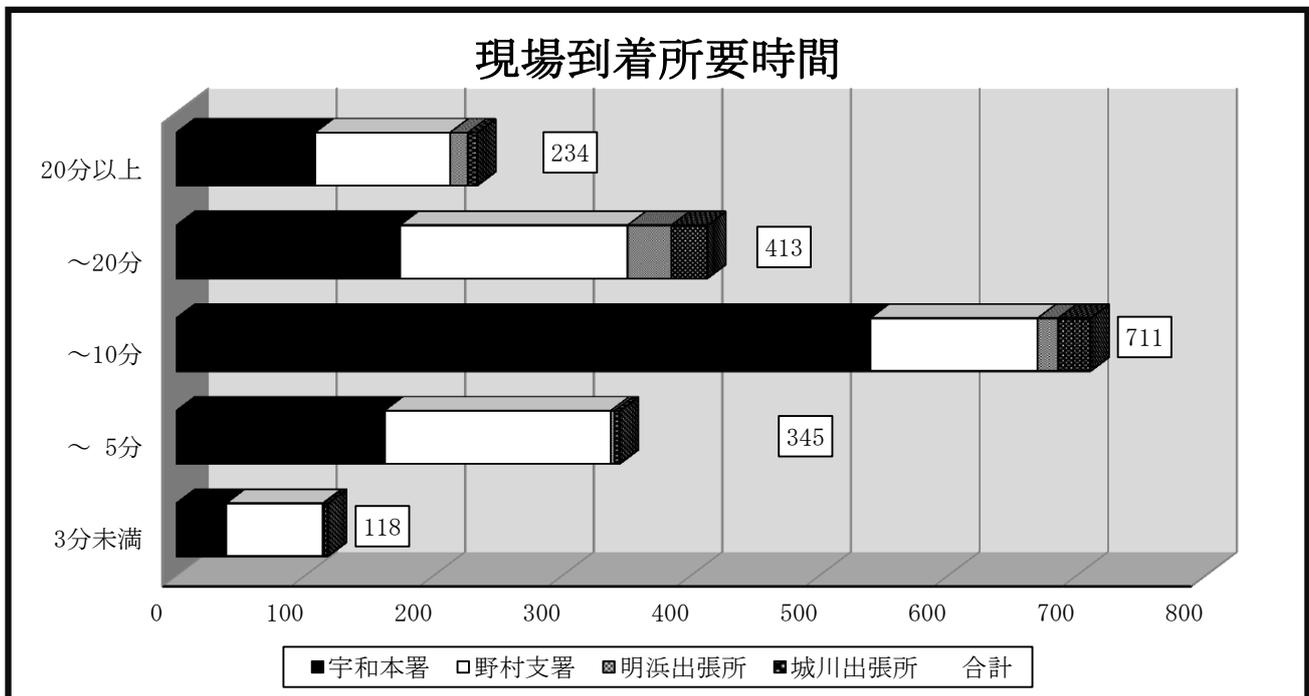


### 10 現場到着所要時間状況（入電～現場到着）

現場到着の平均時間は10分12秒（前年比+12秒）で、平成26年全国平均（8.6分）より約90秒遅くなっている。

時間別の状況では、5～10分未満が711件で最も多く、全体の39%となっており、宇和本署管内での割合が高くなっている。次いで、10～20分未満が413件と多くなっている。

署管轄別では、明浜出張所が15分で最長となっている。



現場到着平均所要時間10分12秒（本署9分24秒）（支署10分54秒）（明浜15分0秒）（城川10分48秒）

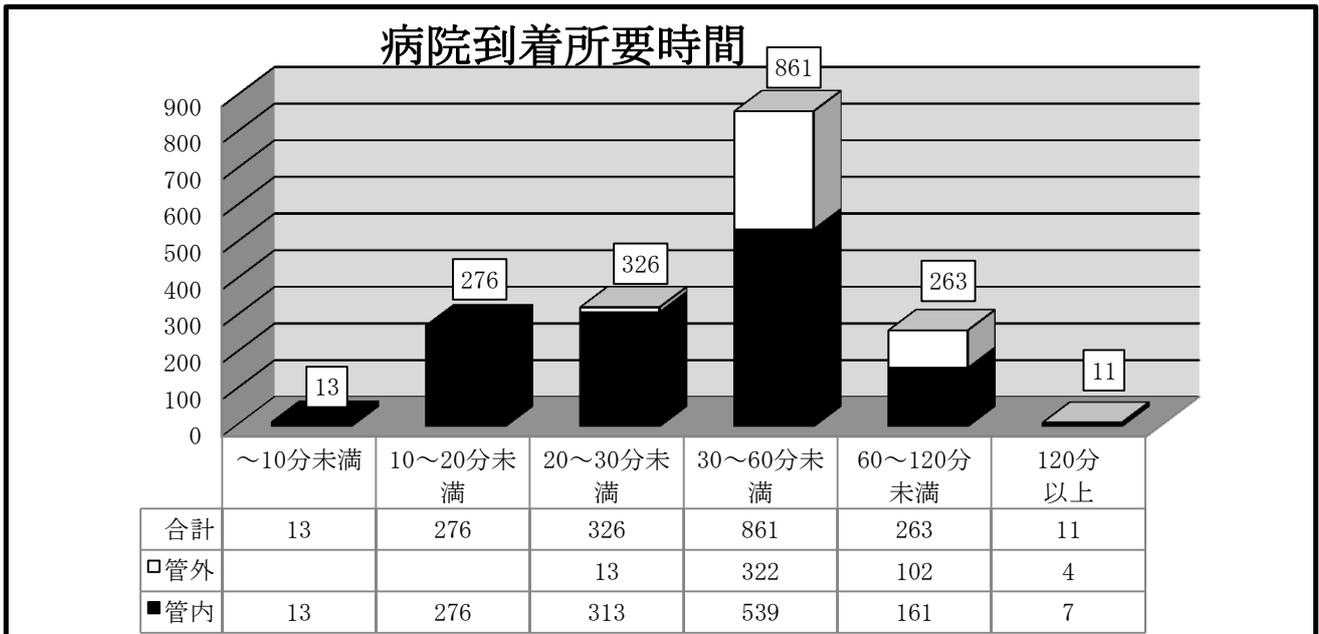
### 署・出張所別現場到着所要時間状況

	宇和本署	野村支署	明浜出張所	城川出張所	合計	%
3分未満	39	75	1	3	118	6.5%
～5分未満	162	176	3	4	345	18.9%
～10分未満	540	130	16	25	711	39.0%
～20分未満	174	177	34	28	413	22.7%
20分以上	108	105	14	7	234	12.9%
計	1,023	663	68	67	1,821	(件)

11 病院到着所要時間状況(入電～病院到着)

病院到着の平均時間は39分57秒(前年比+1分53秒)で、平成26年全国平均(39分24秒)より33秒遅くなっている。

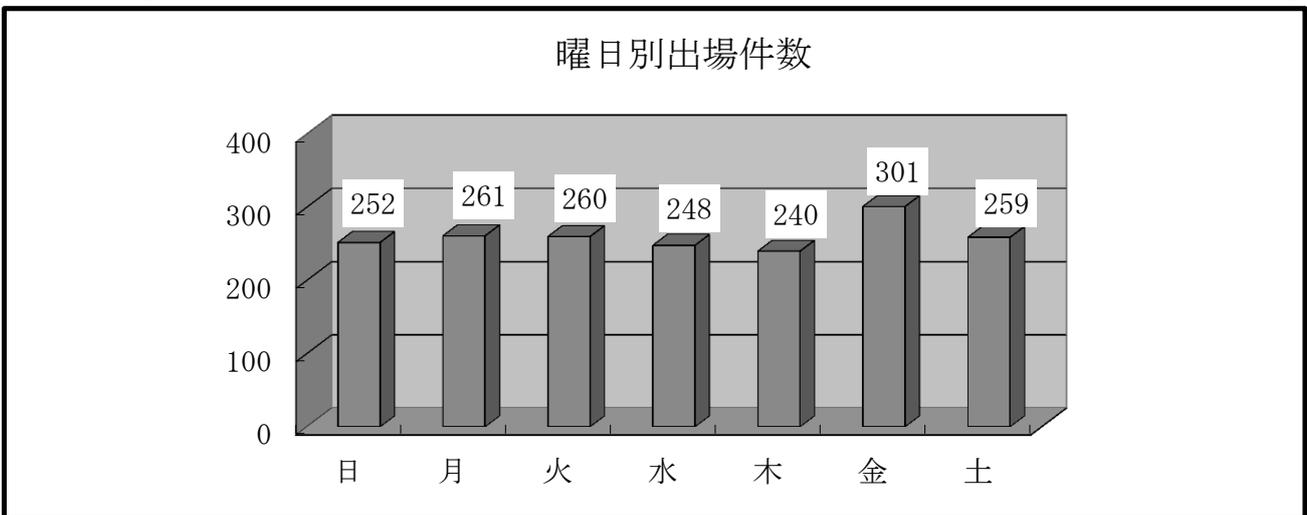
病院到着の所要時間別搬送人員の状況は、30～60分未満が861人で最も多く、全体の49.2%となっている。



病院到着平均所要時間 39分57秒

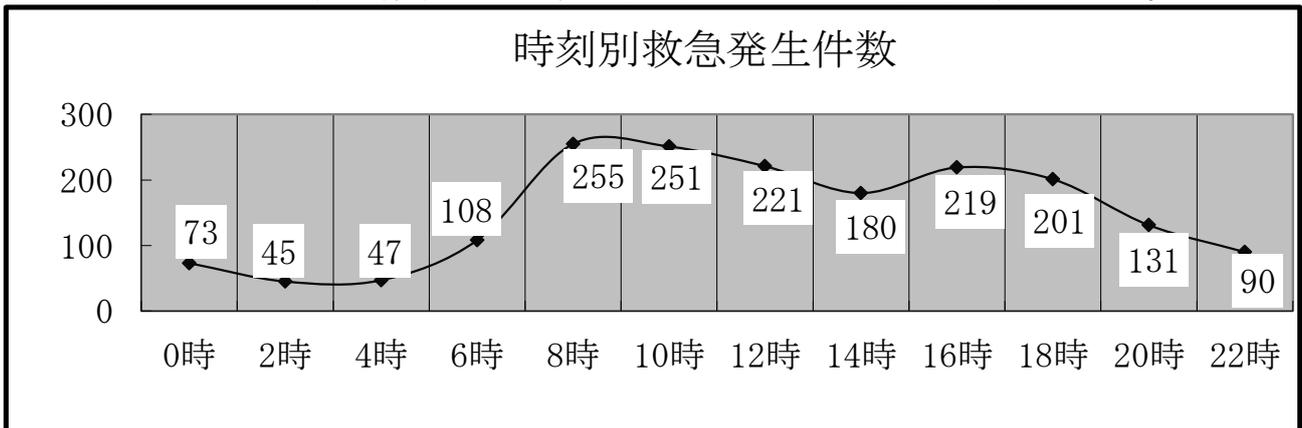
12 曜日別救急発生状況

曜日別で多いのは金曜日の301件で、次いで月曜日の261件となり、少ないのは木曜日の240件である。



13 時刻別救急発生状況

例年のおおりに、生活時間帯と睡眠時間帯に分かれた傾向になっているが、最も多い時間帯は、生活時間帯の8時から18時(1,327件)に集中しており、0時から6時にかけての睡眠時間帯が少ない。



#### 14 救急隊員が行った応急処置状況

応急処置を施した傷病者は1,750人であり、応急処置では血中酸素飽和度測定1,683件(前年比126件減)と血圧測定1,641件(前年比107件減)で全体の半数以上を占めている。

また、心肺蘇生は58件(前年比12件減)実施しており、救急救命士の特定行為については、食道閉鎖式エアウェイ2件、除細動1件、静脈路確保23件を実施し、さらに気管内挿管9件、薬剤(アドレナリン)投与12件を実施している。

救急隊員が行った応急処置状況

	急病	交通	一般	転院	その他	計
応急処置対象人員	1,086	91	236	311	26	1,750
止血	6	6	23	1	3	39
固定	2	68	44	12	7	133
人工呼吸	4		1	1		6
心肺蘇生	50	1	3		4	58
うち自動心マッサージ	2				1	3
酸素吸入	347	12	23	101	6	489
気道確保	72	1	8	1	4	86
経鼻・経口エアウェイ	3					3
喉頭鏡、鉗子	11		2			13
食道閉鎖式エアウェイ	2					2
気管内挿管	8		1			9
保温	27	2	5	5	1	40
被覆	3	19	50	3	7	82
在宅療法処置継続	69		3	2		74
血圧測定	1,010	81	224	303	23	1,641
聴診器	445	37	42	63	3	590
血中酸素飽和度測定	1,045	87	227	303	21	1,683
心電図	544	10	41	136	8	739
除細動	1					1
静脈路確保	20		1		2	23
薬剤投与	9		1		2	12

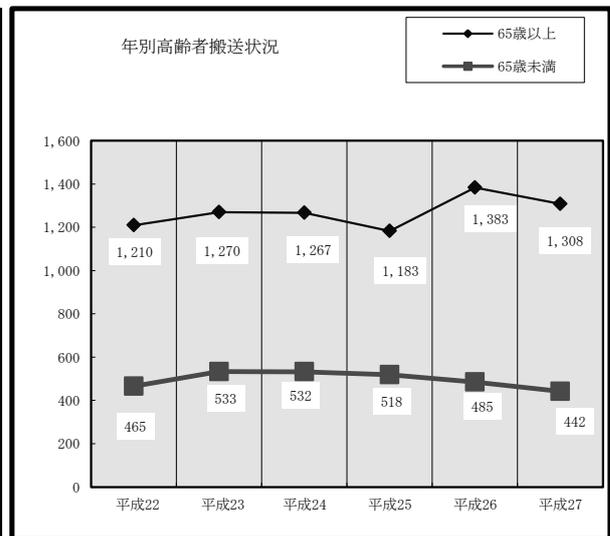
#### 15 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分では、高齢者(65歳以上)の1,308人(74.7%)が多く、次いで成人(18歳～64歳)の359人(20.5%)、少年、乳幼児の順となっている。

高齢者の搬送は、全搬送人員の7割以上を占め、そのうち急病の搬送人員は853人で、急病全体の78.5%を占めている。

年齢区分別救急搬送人員

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
火災				1		1
自然災害						
水難事故				1		1
交通事故		5	7	47	32	91
労働災害				11	1	12
運動競技			4	1		5
一般負傷		9	3	50	174	236
加害					2	2
自損行為				3	2	5
急病	2	25	19	187	853	1,086
その他		1	8	58	244	311
年齢別合計	2	40	41	359	1,308	1,750



## 16 病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員

病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員では、管内搬送が1,308人(前年比95人減)、管外搬送が439人(前年比22人減)、防災ヘリ引継ぎ(管内)が3人(前年比1人減)となっている。

管内では二次救急当番医(西予市民・野村病院)が1,293人(全体の73.9%)となっており、管外では、市立宇和島病院が326人で管外搬送の74.3%を占め、次いで南予救命救急センターが26人で5.9%、大洲喜多医師会病院が25人で5.7%となっている。昨年と比べ南予救命救急センターへの搬送が増加している。

### 病院等所在地別搬送状況

所在地	管轄	本署	支署	明浜出張所	城川出張所	合計	比率%	病 院 名	救急告示	開設者
管内搬送	明 浜 町			1		1	0.1%	あじき医院	その他	私 的
	宇 和 町	493	114	43	1	651	37.2%	西予市民病院	告示	公 立
		8	4			12	0.7%	山下小児科・かどた医院 他	その他	私 的
	野 村 町	215	372	1	54	642	36.7%	野村病院	告示	公 立
					2	2	0.1%	井関整形外科・宇都宮内科	その他	私 的
城 川 町										
小計A		716	490	45	57	1,308	74.7%	管内病院合計		
		72.0%	78.1%	69.2%	89.1%					
宇和島市		208	99	17	2	326	18.6%	市立宇和島病院	告示	公 立
		17	8		1	26	1.5%	南予救命救急センター	告示	公 立
		4		2		6	0.3%	独立行政法人宇和島病院 他	告示	公立・公的
		6	2			8	0.5%	徳洲会病院 他	その他	私 的
小計(a)		235	109	19	3	366	20.9%	(宇和島市合計)		
八幡浜市		1				1	0.1%	八幡浜市立総合病院	告示	公 的
		2	1			3	0.2%	八幡浜医師会立双岩病院 他	その他	私 的
小計(b)		3	1			4	0.2%	(八幡浜市合計)		
大洲市		14	8		3	25	1.4%	喜多医師会病院	告示	私 的
		4				4	0.2%	市立大洲病院	告示	公 的
		3	1			4	0.2%	加戸病院	告示	私 的
		1	5			6	0.3%	かわばた産婦人科 他	その他	私 的
小計(c)		22	14		3	39	2.2%	(大洲市合計)		
松山市		9	7	1	1	18	1.0%	県立中央病院 愛媛県救命救急センター	告示	公 立
		1	2			3	0.2%	松山赤十字病院	告示	公 立
		1				1	0.1%	松山市民病院	告示	公 立
		2	1			3	0.2%	松山笠置記念心臓血管病院 他	その他	私 的
小計(d)		13	10	1	1	25	1.4%	(松山市合計)		
東温市		4				4	0.2%	愛大附属病院 他	告示	国 立
		1				1	0.1%	愛媛県立子ども療育センター	その他	公 立
小計(e)		5				5	0.3%	(東温市合計)		
新居浜市(f)								愛媛労災病院	告示	公 立
三瓶町(g)								三瓶病院	その他	私 的
小計B(a~g)		278	134	20	7	439	25.1%	管外病院合計		
		28.0%	21.4%	30.8%	10.9%					
他の場所C			3			3	0.2%	防災ヘリ引継ぎ		
合計C(A+B+C)		994	627	65	64	1,750				